

写真甲子園、フォト・フェスタ、どんとんど祭り

# 盛夏のにぎわい祭りだ写真だ！どんとんど

8月、町内は写真の祭典「第21回写真甲子園」「第30回東川町国際写真フェスティバル」  
「どんとんど祭り」がこの夏一番のにぎわいを繰り広げました。

写真甲子園、優勝は愛知県  
立津島東高校

写真甲子園実行委員会主  
催の第21回全国高校写真選



優勝した立津島東高校（キャプテンの河野充希  
（みつぎ）さん（3年）中央、藤原恒平  
さん（2年）左、松井遥奈さん（2年）

手権大会「写真甲子園20  
14」は、8月5日から8  
日まで4日間、東川、美瑛、  
上富良野、東神楽、旭川の  
5市町を撮影地に  
して開催しました。

予選応募校は、  
昨年に次ぐ521  
校という多さ。そ  
の中から選ばれた  
代表18校の高校写  
真部の選手が、3  
回の審査を通して  
この夏を切り撮り  
ました。

永仁高級中学、台北市私立  
協和工商職業学校、高雄市  
私立復華高級中学）の2  
チームがオープン参加して  
同じテーマ、同じ日程で作  
品作りしました。

最初は「何でみんな泣く  
のか分からない」と不思議  
がっていました。閉会式  
後にはみんなとメールアドレス  
レスを交換したり、お互いの  
Tシャツにサインし合っ  
たり。みんなで泣きあつて  
お互いに別れを惜しんでい  
ました。

3日間続いた雨天という  
悪天候のコンディションを  
はねのけて優勝したのは、  
愛知県立津島東高校。  
主将の河野充希さん（3  
年）は「最高！としか言え  
ない。自分たちの自信のあ  
る写真、自分の得意なモノ  
クロポートレートの写真が  
結果につながった。ホーム  
ステイ先のつたえおぼあ  
ちゃん、ありがとう」。

東神楽町の田んぼの写真  
が効果的だった松井遥奈さ  
ん（2年）は「ザ・自然と  
いう感じで結構きれいに撮  
れた」。

藤原恒平さん（2年）は  
「優秀賞ぐらいはあるかな  
と想っていたけれど、まさ  
か。手がめちやめちやふ  
るえてる。うれしくてこん  
なに泣くなんて、人生初め  
て！」と感極まっています。



東川賞受賞作家作品展開幕テープカット（10日、文  
化ギャラリー玄関）